

「日本の移動図書館車が、南アフリカで第2の人生」 2013年度、第3回 移動図書館車出港式を開催

日時：2013年4月16日（火）、18:30-20:30

場所：南アフリカ共和国大使館

2013年4月16日

NPO法人 **Sapesi-Japan** 「南アフリカ初等教育支援の会」

NPO法人 Sapesi-Japan（読み：サペーシ・ジャパン）「南アフリカ初等教育支援の会」（以下、Sapesi-Japan）は、2013年4月16日（火）、全国各地から寄贈された8台の移動図書館車の出港式を催すこととなりました。今まで日本の自治体で活躍した移動図書館車が、第2の人生として、南アフリカの小中学校を巡回し、子ども達の教育に貢献します。

《主な出席者》：（後援）外務省、駐日南アフリカ共和国大使館
（特別協力）株式会社商船三井、ソニー株式会社
（協力）社団法人日本外交協会
《式次第》各来賓者スピーチ、記念撮影、懇親会など

《会場案内》 別紙をご参照。



出港待ちの各図書館車
(茨城県の駐車場)。

今回の移動図書館車の送付は第3期目。これまでに24台を南アフリカの9州全ての教育庁に送付し、今回の送付により、合計32台を寄贈することとなります。内訳は、フリーステート州に4台、クワズールー・ナタール州に4台寄贈されます。

寄贈先のフリーステート州では、今回の4台送付で、1教育区に2台ずつ配備され、結果、学校巡回サービスの拡充となる。

同州には小中学校約1,300校あるが1,150校には図書室がない。

この図書館車の追加導入により数年以内に合計約400校が日本よりの図書館車の恩恵を受ける予定です。

一方のクワズールー・ナタール州の4台は、現地でこれまで活躍した移動図書館車の車両更新となります。(8台の移動図書館車の導入で、現地での効果がどうなるのかをもう少し充実した内容にしたいです。蓮沼さん、アドバイス願います。)

全国8つの自治体で活躍した中古の移動図書館車を譲り受け、社団法人日本外交協会のご協力により、集車・整備を行い、株式会社商船三井(MOL)の南アフリカ向け海上輸送の特別協力を受け、外務省国際協力局民間援助連携支援室の「日本NGO連携無償資金協力」の「リサイクル物資輸送」



MOL自動車船から、ダーバン港に入港された
昨年寄贈の移動図書館車。(2009年11月)

による助成金を受けるなど、皆様のご協力により、実現することができました。



ソニーグループによる寄贈図書。

現地スタッフが仕分け作業を行っています。

移動図書館車の送付活動と並行して図書館車に搭載する英語の書籍については、ソニー株式会社が、ソニーグループの英語圏 9 つの国と地域（アメリカ、オーストラリア、カナダ、香港、マレーシア、ニュージーランド、シンガポール、南アフリカ、イギリス）のグループ会社の社員から英語図書を収集し、2008 年から 2012 年まで、約 125,000 冊を、南アフリカの移動図書館車に寄贈いただきました。また、現地語図書約 9,000 冊の購入資金をいただきました。

Sapesi-Japan は南アフリカ SÁPESI と共に、これからも識字率の向上と学校図書の普及に、移動図書館車と書籍を初等教育支援ツールとして活用し、南ア初等教育の改善と発展に努めてまいります。

NPO 法人 Sapesi-Japan

「南アフリカ初等教育支援の会」について

2006 年 8 月、南アフリカにて設立された NPO SÁPESI (South African Primary Support Initiative)の日本側のパートナーとして、2008 年 12 月に設立。各企業や団体からの資金援助や助成金を頂き、社団法人日本外交協会や株式会社商船三井との協力を得て、日本で活躍した中古図書館車の集車、輸出前整備、輸出手続などの活動を行っている。

『南アフリカ移動図書館車プロジェクト』について

南アフリカ教育省と SÁPESI との共同プロジェクト(2006 年発足)。南ア教育省が推進する識字力向上計画の一環。日本で不要になった中古図書館車を譲り受けて南アフリカに送付し、寄贈を受けた南アの各州の教育庁が運行し、各地に点在する図書室のない小学校・中学校を廻り、学生および教員に対して本の貸し出しを行う。



児童が先生と一緒に本を選んでいきます。

Celedon 地区、Jongensklip Primary School にて

移動図書館車は、1 学期に 2 度（南アフリカの学校は 4 学期制）、対象校を巡回し、本の貸し出し、回収を行っている。各移動図書館車には図書館司書が同乗しており、各校の教員に対して本の選び方や授業での活用方法などについて指導、助言する。このプロジェクトにより、子どもたちがさまざまな本に接することができるだけでなく、教員たちが本の活用方法を学び、教育の技能向上に役立っている。

南アフリカの初等教育の現状について、就学率は 87%を超えていますが、都市部と郊外部のインフラ格差が大変大きいため、特に貧困層の多い都市スラム地域や地方遠隔地では教材としての書籍に触れあう機会が、大変困難なのが現状です。英語を含めた 11 ある公用語の識字教育

向上についても、同様にこれからの課題となっている。

なお南アフリカの9年間の義務教育に於いて、一年生では母語による読み書きと英会話を教わり、2年より英語の読み書きも加わる。4年生以降は全ての教科は一部の例外を除き英語で授業を行っている。11ある公用語のうち、英語とアフリカーンス語（オランダ語派生語）以外は現地語で、口頭で伝承されており、これまで書籍として残されているものが少なく、そのため一部の言語は時代と共に言語の衰退が懸念されている。また、4年生から始まる英語での授業についていけず、中途退学してしまう生徒の数も多い。こうした事態に対処すべく、英語、現地語の図書の活用を含め政府を中心とした活動が行われている。



南アフリカ移動図書館車活動の日々（教師も、生徒も、司書も、スタッフも）



今回送付される 8 台の図書館車

	寄贈自治体	Municipality Donator	愛称 Nickname	寄贈先 Donation Provinces	メーカー Manufactures
1	奥多摩町立図書館 (東京都)	Okutama Town	「やまびこ号」 Yamabiko	Free State	Mitsubishi
2	館林市立図書館 (群馬県)	Tatebayashi City	「こんこん号」 Konkon	Free State	Nissan
3	東温市立図書館 (愛媛県)	Toon City	「かぼちゃん号」 Kabo-chan	Free State	Mitsubishi
4	加賀市図書館 (石川県)	Kaga City	「かもまる号」 Kamomaru	Free State	Mitsubishi
5	奈良市立図書館 (奈良県)	Nara City		KwaZulu-Natal	Mitsubishi
6	嘉麻市立図書館 (福岡県)	Kama City	「てんとう虫号」 Tento-mushi	KwaZulu-Natal	Mitsubishi
7	廿日市市立図書館 (広島県)	Hatsukaichi City	「たんぽぽ号」 Tanpopo	KwaZulu-Natal	Mazda
8	三朝町立図書館 (鳥取県)	Misasa Town	「しゃくなげ号」 Shakunage	KwaZulu-Natal	Toyota

SAPESI これまでの活動実績 全国で 32 台を寄贈

州名	第 1 期	第 2 期	第 3 期	累計
Gauteng	1			1
Western Cape	3			3
KwaZulu-Natal	4		4	8
Free State	4	1	4	9
Northwest		2		2
Limpopo		2		2
Mpumalanga		3		3
Northern Cape		2		2
Eastern Cape		2		2

NPO 法人 Sapesi-Japan 概要

SAPESI

South African Primary Education Support Initiative

Mobile Library Project

特定非営利活動法人 Sapesi-Japan

代表 理事長 蓮 沼 忠

設立 2008 年 12 月

《住所》〒113-0034

東京都文京区湯島 2-9-10-2F



南アフリカでは、本も図書館車も待っています。

《ご連絡先》

TEL 03-6848-8141 FAX 029-885-2156

E-Mail info@sapesi-japan.org URL <http://www.sapesi-japan.org>

事務局 武藤 豊 (ymuto@sapesi-japan.org)



さいたま市岩槻区で活躍した移動図書館車「こだま号」は西ケープ州

Celedon 地区にて鮮やかに化粧直しをして、Jongensklip Primary School を巡回しています。

当プレスリリースで使用されている写真や情報は、全て NPO 法人 Sapesi-Japan に帰属します。